

平成30年度十和田市民功労賞

十和田市民または市に縁故の深い個人などで特に社会的な功労が認められた方に贈られます。

市民功労賞 (保健医療)



こいずみ くにあき
小泉 國明さん
(79歳・穂並町)

多年にわたり、産婦人科医師として日々の診療の傍ら、地域の健康教育や母子保健事業などへ尽力し、また、学校医として生徒の健康指導に従事するなど、市の周産期医療や母子保健、学校保健衛生の向上に大きく貢献した。

市民功労賞 (市政発展)



たかの ようぞう
高野 洋三さん
(67歳・ひがしの一丁目)

多年にわたり、十和田市代表監査委員として、卓抜なる識見をもって監査業務に精励し、公正で合理的かつ能率的な行政運営確保に尽力し、市政の振興と発展に大きく貢献した。

市民功労賞 (市政発展)



ほりやま ちゅういち
故 法量 忠一さん
(享年74歳・法量字山ノ下)

多年にわたり、十和田湖町収入役ならびに十和田湖町助役として豊富な行政経験を生かし町出納業務の適正かつ効率的な運用や、若者定住対策、十和田湖の観光振興対策などに尽力し、地方自治の振興と発展に大きく貢献した。

市民功労賞 (寄付による教育振興)



株式会社 オキタ工業
(代表取締役社長 起田 芳夫)

多年にわたり、市が行う奨学金貸付事業の原資となる十和田市育英基金へ寄付をされ、本市教育の振興と発展に大きく貢献した。

市民功労賞 (寄付による教育振興)



たなか たかし
田中 孝さん
(72歳・東京都八王子市)

学習意欲にあふれ、未来を切りひらく青少年の就学を支援するために、市に多額の寄付をされ、本市教育の振興と発展に大きく貢献した。

平成30年度 市民荣誉賞

十和田市民または市に縁故の深い個人などの国内外での極めて優れた功績をたたえるものです。

～十和田市生まれの芥川賞作家～

十和田市生まれの作家として初めて芥川龍之介賞を受賞するという快挙を達成し、市民に夢と希望を与え、本市の名を大いに高めた功績をたたえるものです。

デビュー作「指の骨」を含め3作品が芥川賞の候補となるなど、早くから実力派若手作家としての高い評価を得ている中、「送り火」での受賞となりました。

プロフィール

- 平成26年 「指の骨」で文壇デビュー
第46回新潮新人賞受賞
第152回芥川賞候補・第28回三島由紀夫賞候補
- 平成27年 「朝顔の日」第153回芥川賞候補
- 平成28年 「短冊流し」第155回芥川賞候補・十和田市民大学講座講師
- 平成29年 「スイミングスクール」第30回三島由紀夫賞候補
「日曜日の人々(サンデー・ピープル)」
第39回野間文芸新人賞受賞・第31回三島由紀夫賞候補
- 平成30年 「送り火」第159回芥川賞受賞



たかはし ひろき
高橋 弘希さん
(38歳)

[十和田市生まれ]



十和田市民荣誉賞授与式開催のお知らせ

高橋弘希さんへの市民荣誉賞の授与式・トークイベントを開催します。ぜひご参加ください。

とき 12月2日(日) 午後1時～3時15分
(午後0時20分開場)

ところ 富士屋ランドホール

内容 ▶市民荣誉賞授与式

▶高橋弘希さんトークイベント

※トークイベントに関連して、高橋さんの作品に関する質問なども募集します。

質問のある人は、申し込みはがきに質問内容を記入してください。

▶高橋弘希さんサイン会

(当日、トークイベントに参加され、会場で本を購入した人のみ)

定員 200人(入場無料ですが、事前に申し込みが必要です。申し込み多数の場合は、抽選になります)

申し込み方法 郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、往復はがき(返信面に住所・氏名を記入したもの)で申し込みください(はがき1枚につき1人まで)。

申込期限 11月20日(火)必着

申し込み・お問い合わせ

〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号
十和田市役所 総務部 秘書課
☎5111

※11月26日(月)ごろまでにすべての申し込みについて、返信用はがきで結果をお知らせします。

※お預かりした個人情報、本イベント以外の目的には使用しません。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

